

災害対応自販機の増設を

駅駅前広場等に設置を検討

河田 美穂 議員（公明党）

①公立学校施設に必要な物資の備蓄をすべき。

②公立学校施設に災害用マンホールトイレの設置をすべき。

③公立学校施設の体育館にTVアンテナ、小学校のプールに浄化装置を設置すべき。

④災害対応自動販売機の設置拡充をすべき。

⑤国民文化祭と運動して、地元特産品を使った土産物、スイーツ等をアピールするイベントをしようか。

⑥国民文化祭と運動して、京田辺市の歴史、文化を知ってもらうイベントをしようか。

⑦期日前投票の宣誓書を事前に書いて持っていくように改善すべき。

⑧防賀川などの遊歩道の整備、改善をすべき。

⑨砕石を敷くなど、もう一度強く京都府へ整備改善の要望を行う。

くの人が集まる施設、駅前広場などに設置を検討していかねばならない。



防賀川公園に設置されている災害対応自販機

南部のバリアフリー整備は

ガイドラインに従い整備を進める

岡本 亮一 議員（共産党）

建設部長 移動円滑化整備ガイドラインに従い、全ての人が自由に安心して歩いている状態を、駅周辺のバリアフリー化についても整備を進めていく。

③地域経済活性化や住宅耐震補強を進めるためにも住宅リフォーム助成制度の復活を考へるが、経済環境部長 多種多様な中小企業者の方に元気になっていただくというところから、助成制度の復活は考へていない。

④近年、普賢寺地域で発生している鳥獣害の拡大は、住民や農林業に極めて深刻な被害を与えている。市の対応は、経済環境部長 級喜賀友会に「檻・わなによるイノシシの捕獲を委託。進入防護柵の設置に対しては、全額補助するため補正予算を計上した。

①三山木地区特定土地区画整理事業の中で生駒井手線に点字ブロックの設置や駅周辺のバリアフリー化が必要と考へるが、保健福祉部長 同志社山手等の開発もあり子どもが増える予想している。

②今後、南部地域は三山木地区特定土地区画整理事業や同志社山手の開発もあり人口増加する。必然的に保育所入所希望者が増え、待機児童が出る予見が懸念される。年度途中の待機児童の解消と、三山木保育所の増設をすべきと考へるが、保健福祉部長 同志社山手等の開発もあり子どもが増える予想している。



区画整理事業が進む三山木地区(二又交差点付近)

⑤視覚障がい者が盲導犬を飼育するのに必要となる初期費用、犬具、ドックフード代、医療費など経済的負担が重い。盲導犬に対する補助制度をつくるべきと考へるが、保健福祉部長 飼育に対する補助は、移動支援の方策として国への制度の働きかけも含め、今後の研究課題と考へる。

可決した 意見書 (要約)

東日本大震災からの復興と原子力発電所防災対策等の強化についての意見書

去る3月11日に発生した東日本大震災は、多くの尊い人命を奪い東北地方を中心に甚大かつ深刻な被害を与えるという未曾有の大災害となった。加えて福島第一原子力発電所における事故は、わが国史上最悪の原子力災害を引き起こし、未だその事態収束の見通しが立たない状況にある。

被災地の早期復興を図るためにも、大震災と原子力発電所事故の影響を受け、疲弊の極みにある我が国経済の早期回復を図る実効ある取り組みが、求められているところである。

ついては、国におかれては、復興に向けたビジョンを早期に明らかにし、復興対策が強力に推進されることを強く求めるとともに、「原発依存」のエネルギー政策を見直し、自然エネルギーの積極的な導入を推進し、将来にわたり、誰もが安心して、持続可能な生活を送ることが出来るよう、下記の事項に早急に取り組まれることを強く要望する。

記

- 1 地域の産業と雇用が守られるよう、積極的な経済活性化・雇用対策を講じること。とりわけ被災者、避難者に対し二重ローン問題の解決をはじめ、生活・就業支援対策に積極的に取り組むこと。
- 2 諸外国への正確な情報提供に努め、風評による輸入禁止措置の解除や、海外からの観光客等の誘致を積極的に取り組むこと。
- 3 原子力発電所におけるあらゆる事態を想定した安全確保対策を再構築するとともに、放射線・放射性物質の監視体制の強化及び国民への的確かつ迅速な情報伝達体制を確立すること。
- 4 E P Zの範囲の見直しなどの防災指針の改訂、関係近隣県の取扱いの広範囲化、近隣府県と原子力事業者との連携強化策など、法律の改正等も含め万全の原子力災害対策を早期に講じるとともに、地方自治体において、新たに生じる医療提供体制や避難体制及び環境放射線のモニタリング体制整備に係る財政支援措置を講じること。
- 5 太陽光発電など持続可能な自然エネルギー導入を促す施策を積極的に推進すること。
また、全国のごみ焼却場において効率的なエネルギー活用・発電が一層推進されるよう財政措置などの支援策を講ずること。
- 6 地震・津波などの観測体制強化と予知研究の充実・建築物等の耐震化の推進など災害に強い国づくりを強力に推進すること。

やすらぎと希望に満ちた 平和な日々のために ~平和のつどい・平和展~

◎平和のつどい

□中央公民館

8月6日(土) 午前9時30分～午前11時30分

- ・平和祈念黙とう
- ・平和メッセージの披露
- ・広島「呉」空襲ピアノコンサート ほか

◎平和展

○パネル・書道展

□市コミュニティホール

8月6日(土)～12日(金) 午前10時～午後4時 (6日は正午から、12日は正午まで)

- ・パネル展示 「原爆と人間展」
- ・書道展 市民から募集した作品展
- ・非核平和都市宣言などに関する展示

◎平和図書展

□中央図書館

8月6日(土)～16日(火) 午前10時～午後6時 (土・日曜日は午後5時まで、月曜日は休み)

「原爆と広島・長崎」

◎平和映画会

□中央図書館

8月5日(金) 午前10時30分～

「はだしのゲン」

8月13日(土) 午前10時30分～

「TOMORROW 明日」

◎平和祈念黙とう

□市役所玄関前「平和の塔」・「平和モニュメント」周辺

8月9日(火) 正午・8月15日(月) 正午

※詳しくは、市平和都市推進協議会

TEL64-1337(総務室内) にお問い合わせください。